

Myeloma Case Conferenceのご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては、益々ご清祥の程、お喜び申し上げます。
この度、myeloma Case Conferenceを下記のとおり開催させて頂きたく存じます。
ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時:2014年11月20日(木) 19:00~20:30

会場:国立国際医療研究センター病院 セミナー室 3・4

(東京都新宿区戸山1-21-1 TEL: 03-3202-7181)

**座長 国立国際医療研究センター 血液内科診療科長
萩原 将太郎 先生**

【Round Table】

《症例発表1》

『再発難治例の多発性骨髄腫にVCDが奏功した二例』

東京女子医科大学 石和 理子 先生

《症例発表2》

『4度も随外腫瘤をきたして治療に難渋している骨髄腫の一例』

北里大学病院 榎野 富輝 先生

《症例発表3》

『巨大随外腫瘤を呈した治療抵抗性多発性骨髄腫の一例』

国立国際医療研究センター 高野 淳一郎 先生

【コメンテーター】

京都第二赤十字病院 血液内科 部長 魚嶋 伸彦先生

【特別講演】

座長 国立国際医療研究センター 血液疾患特任診療部長

三輪 哲義 先生

『移植非適応多発性骨髄腫の治療戦略』

演者 京都第二赤十字病院 血液内科 部長

魚嶋 伸彦 先生

【総括】 国立国際医療研究センター 血液疾患特任診療部長 三輪 哲義先生
主催:ヤンセンファーマ株式会社

Myeloma Case Conference

日時:2014年11月20日(木) 19:00~20:30

会場:国立国際医療研究センター病院 セミナー室 3・4

(東京都新宿区戸山1-21-1 TEL: 03-3202-7181)



主催 ヤンセンファーマ株式会社